

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム独自の理念「ぬくもり、まごころ、いたわり～住み慣れた佐倉で、地域に開かれたホームで～」ホーム名の「愛」からイメージしている。人と人が寄り添う温もり、優しい真心といたわりを。地域密着型サービスとして、住み慣れた佐倉市で最期まで地域とつながり安心して過ごしていただけるように、新たに加えました。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自治会に加入。地域清掃に入居者様、外国人実習生と共に参加。火災報知器誤報により来られた隊員の方がお母様の施設を探されていて、ホームを気に入られ入居された、というケースがあった。地域包括紹介から緊急入居のケースあり。	オレンジカフェは少人数で実施したり感染状況に応じて中止としている。当ホームは参加自粛している。外出や外部の方受け入れも出来ず、地域との付き合いは限られている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍で書面及び電話にて意見交換を続けている。包括 SS、民生委員、佐倉市議会議員、身体拘束委員会外部委員(元民生委員)、ご家族様、佐倉市介護相談員よりご意見を頂いている。	日常の活動もマンネリ化しているのが課題、の状況に。散歩やドライブ、またはレクの内容を充実させる、オレンジカフェでは回想法やった、等ご意見頂く。また、猛暑の時期は今のこの状況では仕方ないですね、という意見も。ご家族より面会時のご意見も頂く。様々なテーマで意見交換しています。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は包括 SS や市高齢者福祉課の方と成年後見人申し立てで連携したケースあり。看取り加算などについて、高齢者福祉課の職員に相談し、検討している。他にも加算を検討していく。	包括 SS は認知症進行等で緊急対応が多く忙しい状況が続いているとの事。当ホームも包括紹介により昨年度緊急入居したケースあり。民生委員から、個人情報の題であまり情報共有できず対応に限界がある、施設の空き状況を教えて頂けるとありがたいとのご意見。		
	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	三か月に一度身体拘束委員会、年2回の勉強会実施。新人職員や外国人研修生にも研修実施。今年度外部研修参加できず、来年度参加予定。スピーチロック研修は毎年実施。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話でもインシデントアクシデントの細かい報告を聞いています。リスク管理ちゃんと出来ていると思います。暴れる人はいるようですが、大きなトラブルにはなっていないとか、きちんとされているとおもいます。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待の種類や定義を確認し、日頃のケアにおいても虐待の無いように注意を払っている。虐待防止の指針はこれから整備する。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな問題は生じていないように思います。一人で抱えて隠すことの無いように、ワークフローがなされていると思います。何かあった時に見逃さないように、続けていってください。 ・虐待防止の指針を早めに作成し、職員間で共有徹底して頂きたいです。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各種障がい者手帳の申請支援。成年後見人については今年度は地域包括、佐倉市高齢者福祉課担当者と申し立てに協力したケース2件。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約に関しては重要事項の説明を行い、納得を得て契約に至っている。決定においても事前に書面で連絡し疑問点あれば問い合わせを頂き回答。解にはより慎重に対応し納得を頂いている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍により、ご家族と対面して話す機会は減ったが、日頃より気軽に要望を言ってもらえる関係づくりを心掛けている。外部評価アンケートのフィードバックと実践。テレビが見えない席の方もいる→一階リビングに大型テレビを追加。苦情受付あり。都度真摯に対応するよう努める。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・家族的な雰囲気でも暖かい、とても良い施設だと思います。 ・何かあれば電話等で連絡を頂き、柔軟に対応して頂いておりありがたいです。 ・認知症で落ち着かなくなったが、根気よく対応頂いています。 ・医療との連携がきちんとされているので安心しております。 ・入居者の生活面や健康面についてスタッフ間で情報共有されていないと感じる事がある。 ・使いやすい駐車場があると助かります。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常の中で常に話し合い意見や提案があれば会議を開いて反映させるよう努めている。運営経営にも直結することなので慎重に対応が必要。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	働く環境は決して良いとは言えないハード部分をソフト部分でカバーし利用者に対する援助は常に心を込めて温かく対応するスタッフの気持ちが日々ひしひしと感じられる職場です。職員のやりがいアップに向けて努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の通り、ちゃんとされていると思います。向上心を持っていくためにも、上下、横のコミュニケーションがとても大切です。効いている限りでは、それもちゃんとされていると思います。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、さくら風の村訪問診療所三嶋先生より、医療テーマで勉強会を実施している。他ホーム内研修あり。今年度は外部研修参加者なし。来年度は積極的に参加するよう研修計画を立てた。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	三嶋先生の勉強会はすごいですね。取り組みもちゃんとされていると思います。三嶋先生の貴重な言葉や包括の意見を聞きながら、日常の中で勉強されたいと思います。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会社全体では月に一度、全国からグループごとにグループホーム事業所がWeb会議を実施。また、月に一度(株)ユーピーアイの事業所が集まり会議を開き活動に対する取り組みや成果を報告し合って相互間の交流を行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度の方もいらっしゃるが、一人ひとり出来ることを見つけ、お手伝いなどの役割や楽しみ、生きがいを持てるように関わっている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は条件ありでの面会実施を継続している。要事前予約。一回に二名まで、居室で15分以内。その場での飲食はご遠慮していただく等。お看取りの段階の方へは毎日でも可。感染状況によって家族限定にする時期もある。外出はできていない。	ホームでは面会の制限はしていないが、流行っている時はなるべく手短かに、家族のみ、等自粛いただく時期もあった。秋ごろからは面会に来られる家族も増えてきたが、面会しづらいという家族の意見、代わりに何か工夫をしてもらいたい、という意見を頂いた。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	まず、入居の際に本人や家族からアセスメントを行い、希望や意向を聞き取り、ホームで出来ること、どんな風に過ごしたいか、一緒に相談します。その後は都度見直し確認している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新たな課題の把握に努め、都度対応策を検討し、支援計画を見直している。必要時家族や主治医等関係者と話し合いを行う。支援票を基に毎月モニタリング。職員は毎月の会議で事前アンケートにて意見を反映している。	管理者及び実践者研修参加者の報告。職員間で日頃から報連相を行い、どのスタッフが行っても同じサービスが出来るように。問題があった時はモニタリング、チームでケア出来るよう計画を立てチームワークを発揮できるように努めたい、	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月会議を行って、ご家族からも意見を確認しているようで、特に問題ないと思います。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録はホーム独自の書式で個々の援助内容に応じている。特記事項はユニット日誌にて情報共有。ケアプランと連動した介護支援実施表にて毎月モニタリング実施。インシデントアクシデントシートで速やかな共有を図り事故予防に努める。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護支援実施表はケアプランと連動してとても良いと思います。情報共有はとても大切ですね。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療利用、主治医の対応が可能な方は看取り対応可です。ほとんどの方が三嶋先生が主治医となります。今年度は看取り施設受け入れ先がなく入居したケース、バルンカテテルの方の入居あり。	コロナワクチン接種の為の通院介助。ホーム全体接種状況を報告。看取り段階での受け入れやバルンの方などの受け入れ先としてとてもありがたいと思います。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	参加していた地域の敬老会は3年前から行われなくなった。オレンジカフェはコロナ禍の為参加自粛。ボランティア受け入れも出来ず。市から頂いたお食事券で家族と食事に出かけて頂いたケースあり。ホームで敬老会を行い、松花堂弁当作りに近所のスーパーの協力を得た。	。オレンジカフェでは少人数で行い、カタツムリアジサイ等の置物を作り持ち帰った、昔の写真を見て思い出話。昭和の映像など良いですね、とのアドバイスを、昔の歌番組、お笑い番組をみて懐かしみ楽しんで頂きました。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在訪問診療は9名。同訪問診療所での外来患者は5名。外来は定例受診以外でも電話対応等柔軟な対応あり。随時やり取りし、安心な医療体制が取れている。ほか、腎臓透析定期通院する入居者1名。今年度は家族の希望で在宅時の主治医(白銀 CL)継続し看取ったケースあり。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は入院1件。外来患者で重症CPODによる。主治医の指示のもと診療所、入院先の病院との連携をとる。介護サマリーにて情報提供。病院からの入居相談も多く、SWと入居時は細やかなやり取りを実施。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	記載通り、特に問題ありません。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に医療に対する意向を確認、同意書を作成する。現在往診9名の方は看取り可能。意向は状況に応じて主治医家族都度話し合い、意向を確認している。外来5名の方は急変時のみ対応可能。今年度は 名のお看取りがあった。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	記載通り、特に問題ありません。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	往診患者は24時間対応。外来患者と透析利用者の5名は緊急時は救急車対応が基本。急変時の対応について、勉強会を行った。緊急時持ち出し用情報ファイルの整備。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時における連絡網、利用者とその家族の連絡体制。警備会社。防災機器等の定期点検。年に2回の防災訓練実施。調理機器をIHに変更。防災カーテン設置。備蓄品の確保。トイレに緊急用ベル設備。ハザードマップの掲示。避難経路の確保。	コロナ禍で日頃地域との協力体制を築くのも今は難しいところですね。でもコロナでクラスターの場合なども、大きな施設と協力し合えるとういことです。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・基本的な事はしっかりされていると思います。地域の方との協力は、コロナの方がもう少し落ち着いてくれば変わって来るで症ね。いざという時忘れてしまわないように常日頃訓練するのが大切です。 ・いろいろと準備されています。地域住民や他施設との連携協力ができるとういと思います。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は仕事始めに入居者への挨拶を行う。接遇、言葉使いの大切さはとスピーチロックは毎年勉強会を行う。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	言葉使いや接遇の研修を毎年行っているが、すべての職員が出来ているかどうかは課題とのこと。しかし、スタッフ一人一人の長所を生かしてサービスの向上に貢献してもらいたい、というのがいいですね。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意思表示が困難な方もいらっしゃるが、各々やりたいこと、好きなこと、出来ること、その人らしく過ごせるように支援している。塗り絵、好きな音楽、カラオケ、体操、DVD、映画、作業、将棋等。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍で出来ることが限られている中、特に食を楽しむ支援を重要視している。敬老会、クリスマス等の行事食、パーベキューや焼き肉、おやつ作り、等。来年度は外食やデリバリー検討中。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍でさまざまに制限されてい舞う中なので、食事に対する楽しみや喜びは更に大きく重要になりますよね。行事食に力をいれており、入居者も喜ばれていることでしょう。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人の食事量、適切な食事形態、水分量は確認記録している。水分摂取不良時はドリンクゼリー、嗜好に合わせた品の提供。ノンアルコール品の提供。なるべく自分で摂取できる工夫。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後個々の状態に合わせて口腔ケアを実施。義歯管理、スポンジ、舌ブラシ。訪問歯科利用者現在5名。虫歯の治療や義歯調整、口腔ケア困難な方への虫歯予防等。居宅療養管理指導。歯科衛生指導あり。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	大体歯は磨けています。ケアが難しい人もいます。特に隙間、奥歯は磨くのが難しいです。食べたあとなるべくすぐ磨くのが理想ですが、うがいも有効です。食べかすを残さない事が大切です。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄チェック表を使用。トイレの方は個々の排泄パターンを把握し、適切な誘導のタイミングを図り、トイレで排泄できるようにしている。また放尿の予防をしている。便秘の予防は運動と食事水分、そして主治医の指示のもと下剤の調整。排泄は精神の安定に大きく影響あり重要視している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夜間、トイレの認識できず放尿される方へは、パターンに合わせて事前に対応することで、放尿がなくなったそうですね。便秘予防やその他、個々に応じて取り組んでいると思います。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体状況に応じてチェア型機械浴と個浴を使用。入浴拒否のある方それぞれに応じて、対応策をとる。男性スタッフが対応。2名対応。声掛けタイミングの工夫等。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ADLに応じて適度に臥床、離床の時間に配慮する。食後はソファでの休息。就寝時間は各々のタイミング。就寝前に不安になる方が多いので、傾聴声掛けにて安心して休んで頂けるようにしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	昨年度から訪問薬剤師の居宅療養管理指導を受けている。薬剤師による配薬管理。残薬は職員がチェック。精神安定剤や下剤は主治医の指示範囲で調整することがある。申し送り状態で状態を共有し都度判断し、主治医に報告している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一番大切な事ですが、人や服用時間を間違えず、きちんとその人その人に服用できているので、きちんとされていると思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	カラオケやレク、体操は毎日実施。食器拭き、洗濯物たたみ、献立メニュー記入など出来る方には役割を持って頂く。絵の好きな方はスケッチ、みんなで塗り絵。日記や作業を好む方。将棋や花壇の花の植え替え。	一人ひとりの能力に応じていろいろされていると思います。マンネリ化してしまう課題に対し、オレンジカフェでは回想法が良かったとの話。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外食はコロナ禍になってから実施なし。季節の花を見にドライブに出かける。散歩の実施。趣味の野菜作りの苗の購入、銀行への付き添い。受診関係。3月にミレニアムセンターでのバザーに数人で出掛けた。来年度は外出を検討したい。	なかなか外出できず、毎日がマンネリ化してしまう課題がある事を報告。特に夏季冬季など。散歩や近場のドライブなどなら可能なのでは？とアドバイス。テラスで日光浴出来るときはしている。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金の所持はトラブルを防ぐため、お断りしている。希望の品は家族に購入して頂くか預り金で一緒に買い物に行く、または代行している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話や手紙はなるべく希望に応じている。家族親戚友人などの手紙や電話。年賀状。贈り物受け取りのお礼の電話等。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビングの窓は陽当たりがよく、交代で日光浴を楽しんでいる。カーテンを開け、外がよく見え開放感があるようにしている。夏はタープを張る。テラスでお茶をする。季節の作品を展示。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アットホームでこじんまりとしてるけれど、よく整理整頓され清潔で圧迫感を感じません。陽あたりもよいですね。職員も気配りされ、乱雑さを感じません。とても良い印象です。士気の高さを感じます。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なるべくご本人の意向に沿って暮らしていただけるように支援している。意向が現実的でない、本人の為にならない、等の場合、担当者会議などで総合的に対応策を検討している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居事前情報や入居時本人や家族から聞き取りしている。今までの趣味や暮らしの中での楽しみごとはホームでも継続できるように努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療。外来受診時、主治医に日々の状況を報告し、必要に応じて処方や処置、対応について指示指導を受けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分で描いた絵を娘様が持参され居室に飾っている方。居室で過ごす椅子の周りに棚を作り、過ごしやすく細かく工夫されている部屋。自分の好きなように部屋をカスタマイズされ、制限していないのでとても良いと思います。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人のペースを尊重することを大切にしている。今年度、高度認知症の方でベッドでは足を投げ出して休まれ、覚醒も多かったが、布団対応にすると朝まで良眠されたケースあり。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の写真、、自分で書いた絵など、飾っている方。なじみの家具、仏壇、食器を持参されている方。帰宅願望や物盗られなど状況に応じて職員が整えている部屋もあり。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新聞の切り抜きをノートに貼る趣味の方、好きなことを話と話が弾み生き生きとされていますね。絵の上手な方が描いた職員の似顔絵が飾られていました。次年度は積極的に外出するのが目標とのことで、ぜひ頑張ってください。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>現在コロナ禍によりほとんど外出はできていない。が、花を植えたい、野菜の苗を買いに行きたいと、買い物に行った。チューリップ祭りをドライブで楽しんだ。</p>	<p>今は外出はなかなか難しいでしょうが、身近な散歩などから出掛けてみては？ そんな中でも出来ることは少しでもされていますね。これからは外出が目標との事。ぜひ頑張ってください。</p>		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>個々の状況に応じて、出来る方は洗濯物たたみ、献立メニューボード記入をお仕事としている。季節の壁面制作、塗り絵、将棋等。毎日の体操カラオケなど。</p>			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>おおむね職員や他の入居者同士の顔なじみの関係の中で会話を楽しみ、日々の活動を楽しむ機会は持っている。しかし、より個別に活動環境を整え支援してあげたいことあり。</p>		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>新聞の切り抜きを貼る趣味の方、絵の上手な方が書いた職員の似顔絵を居室に飾っていたり、好きな事をしたり話すといきいきされていますね。</p>
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>コロナ禍でホーム外との交流はほぼ持っていないが、佐倉市介護相談員の訪問が再開され、お話を楽しまれていた。包括よりオムツを頂いたり、地域の障害施設からオムツを頂き、その施設の主催するバザーに参加した。</p>	<p>運営推進会議も電話なので、また少しずつ地域との交流が持てるようになると良いですね。</p>		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ご家族からもアットホームで安心できるという言葉が頂くことが多い。職員や入居者同士、また各サービス担当者や地域の方との関係を築き、心身ともに安心して過ごして頂けるよう支援を行っていきたいと思います。</p>	<p>地域の人々との親しみはコロナ禍の為難しいが、職員やの日々のかかとわりの中で信頼関係を築き、安心して過ごして頂けていると思います。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>看取りも含めて安心して過ごせる施設として運営して頂けていると思います。今後とも地域と共に入居者が安心して過ごせる居場所となって頂きたいです。</p>